

令和3年度事業「西川町議会事務事業評価シート」
議会による事務事業評価（西川町議会）

No.	予算科目	事業名
3	3款1項1目（社会福祉総務費）	路線バス事業に要する経費

1 項目別評価

評価項目	評価点	意見等
1 必要性 ・町民にとって必要な事業か ・社会情勢からみて実施が適切か ・町が主体となって関与すべき事業か	23	町にとって、唯一の交通手段である路線バス事業の重要性は高い。 高齢化率増加及び人口減少が著しい中での交通手段として、大変重要な事業である。
2 妥当性 ・他事業とサービスが重なっていないか ・他自治体と比べサービスの対象、内容は適切か ・町民目線として適切か	24	赤字路線であり、民間業者が撤退していることから、行政が主となり運行する必要がある。
3 効率性 ・事業の手法は効率が良いか ・コスト削減の余地はないか ・受益者負担は適正か	14	全ての住民ニーズに対応するには、多額の費用を要する。最小の経費で最大の効果を求めることが必要である。 デマンドタクシーの運行により効率性が高まっているが、コスト面での見直しを図ることが必要である。
4 成果 ・事業の目的が達成されているか ・前年以前と比較し成果は上がっているか	17	通学、通院する方々にとっては大きく貢献しているが、利用者を増やす方が必要である。 利用者のニーズに合せた運行編成に努め、利用率の向上を図るべきである。

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
2	1 きわめて良好である 100点	78
	2 良好である 75～99点	
	3 おおむね適正である 50～74点	
	4 問題がある 25～49点	
	5 かなり問題がある 1～24点	
	6 不適正である 0点	

3 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由
2	1 拡充する	高校等の通学、通院、買い物など交通弱者にとって生活に密着した公的交通手段である。また、観光面での輸送手段の一つでもある。
	2 現状のまま維持する	
	3 改善し継続する	引き続き、デマンドタクシーの運行など、効率性を高める必要がある。
	4 見直しのうえ縮小する	
	5 期間設定し終了	今後も町民のニーズを把握し、効率的なダイヤ編成と車両の小型化が肝要である。
	6 廃止する	

4 評価に係る意見等

事業の総合評価に関する主な意見、特記事項及び今後の方向性の理由等
公共交通として町が行わなければならない、通学や通院など、極めて必要性が高いものである。 個人の多様な意見や地域特性もあり、アンケートなども取り入れながら、住民のニーズに応え理解を得られる方が必要である。 町民のバス利用の意識の醸成を高めていくことが必要である。